

## - 学習の確認 -

今週 9/19の 学習内容	国語1	未来がよりよくあるために 2/3
	国語2	誠、蚕、仁、泉、系、著、権
	算数	比と比の値 1/2
	社会	明治の国づくりを進めた人々 2/2

来週 9/26の 学習予定	国語1	未来がよりよくあるために 3/3
	国語2	臨、宇、宙、並、善、純、遺
	算数	比と比の値 2/2
	社会	世界に歩み出した日本

今週の 宿題	国語1	・音読1枚 ・作文プリント1枚 ・ドリルの王様P35③～36 ※丸つけをして提出です。
	国語2	・「漢字の学習」※授業で終わらなかったところ ・漢字テスト勉強
	算数	・算数ドリル40～42 ※丸つけをして提出です。
	社会	・教科書P114～127までの音読 ・ドリルの王様P52～54 ※丸つけをして提出です。

## お知らせ

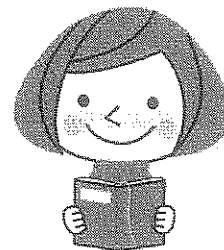
- 先週行われた前期期末テストを返却いたしました。解答がついている教科もありますので、復習をしておきましょう。
- 国語1の宿題になっているドリルの王様の問題は、教科書P106、107を読んでから取り組んでください。P106、107は音読の宿題にもなっています。

来週9/26の持ち物：なし



9月19日

# 音読カード



出席番号 番 名前

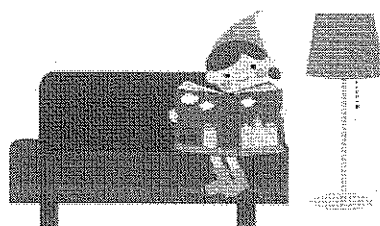
## ☆指定音読

◎よくできた ○できた △もう少し

	声の大きさ、速さに 気をつけて読めたか	難しい言葉や漢字の 意味がわかったか	文章の内容を つかめたか
未来がよりよくあるために P96～99			
平和のとりでを築く P100～104			
生活の中の言葉 P106～107			
社会教科書 P114～127			

## ☆自由音読

月／日	本・ページ	声の大きさ、速さに 気をつけて読めたか	文章の大まかな内容を つかめたか



見ました☺

西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。  
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましょう。  
 今までに習った漢字も書きます。

① せいじつ ひと

誠実な人。

② かいこ か

蚕を飼う。

③ じんあい こころ

仁愛の心。

④ おんせん はい

温泉に入る。

⑤ かけいず み

家系図が見つかる。

⑥ ちよさくけんもんだい

著作権問題。

⑦ けんり か と

権利を勝ち取る。

⑧ ようさんぎよう いとな

養蚕業を営む。

⑨ いずみ

泉がわく。

⑩ ぎんがけい

銀河系のかなた。

九月二十六日テスト

名前

にほんこくけんぽう。

⑪ 日本国憲法。

ねだんがあがる。

⑫ 値段が上がる。

みがじゆくす。

⑬ 実が熟す。

そうつりつひやくしゆうねん。

⑭ 創立百周年。

アメリカをじゆうだんする。

⑮ アメリカを縦断する。

ちようじようにのぼる。

⑯ 頂上に登る。

ちゆうじつにさいげんする。

⑰ 忠実に再現する。

かちがたかい。

⑱ 価値が高い。

たてがきとよこがき。

⑲ 縦書きと横書き。

やまのいただきをめざす。

⑳ 山の頂を目指す。

# 西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。  
 ○⑪から⑳ はひらがなを漢字にしましょう。  
 今までに習った漢字も書きます。

①	誠実な人。
②	蚕を飼う。
③	仁愛の心。
④	温泉に入る。
⑤	家系図が見つかる。
⑥	著作権問題。
⑦	権利を勝ち取る。
⑧	養蚕業を営む。
⑨	泉がわく。
⑩	銀河系のかなた。

# 九月二十六日テスト

名前	
⑪	にほんこくけんぽう。
⑫	ねだんがあがる。
⑬	みがじゆくす。
⑭	えうりつひやくしゆうねん。
⑮	アメリカをじゆうだんする。
⑯	ちようじようのにほる。
⑰	ちゆうじつにさいげんする。
⑱	かちがたかい。
⑲	たてがきとよこがき。
⑳	やまのいただきをめざす。

# 国語

1 登場人物の心持ちとことば、感情をまよめよう

## カレーライス

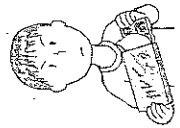
14~30

名前

組 番

物語文を読んで、答えましょう。

「お父さんも手伝うから。で、何を作るんだ。」  
 答えは、今度も、考えるより先に出た。  
 「カレー。」  
 「だって、おまえ、カレーって、ゆうべもおとといも——。」  
 ①「でもカレーなの。いいからカレーなの。絶対にカレーなの。」  
 子どもみたいに大きな声で言い張った。  
 ほったが急に熱くなった。  
 「じゃあ、カレーでいいか。」  
 お父さんは笑って、台所の戸だなを開けた。  
 「おととい買ってきたルウが残ってるから、それ使えよ。」  
 戸だなから取り出したのは——甘口。お子さま向けの、うんとあまいやつ。お母さんが、「ひろしはこつちね。」  
 と、ぼくの分だけ別のなべでカレーを作っていた低学年のころは、ルウはいつもこれだった。  
 ②「だめだよ、こんなのじゃ。」  
 ぼくは戸だなの別の場所から、お母さんが買い置きしているルウを出した。  
 「だって、ひろし、それ『中辛』だぞ。からいんだぞ、口の中ひいひいしちゃうぞ。」  
 「何言ってるの、お母さんと二人のときは、いつもこれだよ。」  
 お父さんは、まだきよんとした顔になった。  
 ③「おまえ、もう『中辛』なのか。」  
 意外そうに、半信半疑できいてくる。  
 ああ、もう、これだよ。④お父さんって、なあんにも分かってないんだから。  
 あきれた。うんざりした。  
 ⑤でも、  
 「そうかあ、ひろしも『中辛』なのかあ、そうかそうか。」  
 と、うれしそうに何度もうなずくお父さんを見ていると、なんだかこつちまでうれしくなってきた。



「カレーライス」 児童館（発行所）「国語」 小学館（25ページ）

- ①「でもカレーなの。いいからカレーなの。絶対にカレーなの。」と言った後、「ぼく」の様子はどのようになりましたか。文章の中から書きぬきましよう。  
先生の目 子どももたいてい大きな声で言い張ったのと同じ、「ぼく」もたいてい大きな声で言い張る。  
 ( ) ぼくだけが急に熱くなった。
- ②「お父さん」と「ぼく」が取り出したルウは、どんなルウですか。それぞれ漢字二文字で書きましよう。  
先生の目 「お父さん」が取り出したのは、「お母さん向けの、うんとあまいやつ」。  
 ・「お父さん」 

甘	口
---	---

 ・「ぼく」 

中	辛
---	---
- ③「だめだよ、こんなのじゃ。」と言ったときの「ぼく」の気持ちを一つ選んで、○を付けましよう。  
先生の目 「ぼく」は、甘口のルウを「お子さま向け」と書きましよう。  
 ( ) 使いかけのルウは使いたくない。  
 (○) いつまでも子どもあつかいされたくない。  
 ( ) お父さんの作るカレーは食べたくない。
- ④「おまえ、もう『中辛』なのか。」と言ったときのお父さんの気持ちを表す漢字四文字の言葉を、書きぬきましよう。  
先生の目 子どもといた親「お父さん」にも注目しましよう。  

半	信	半	疑
---	---	---	---
- ⑤「お父さんって、なあんにも分かってない」と思ったときの「ぼく」の気持ちができる言葉を、二つ書きぬきましよう。  
先生の目 この最後には書いてあります。  
 (あきれた。 ) (うんざりした。 )
- ⑥「そうかあ、ひろしも『中辛』なのかあ」にめられているお父さんの気持ちを一つ選んで、○を付けましよう。  
先生の目 「そうかそうか」と「これだよ」と「ぼくも中辛」お父さんの顔を「ぼく」がみましよう。  
 ( ) 「中辛」を食べるなんて、生意気だ。  
 ( ) 自分に似てからいものが好きなのか。  
 (○) ひろしも成長したものだなあ。
- ⑦「甘口」「中辛」のルウには、それぞれどんな意味がこめられていますか。  
先生の目  
 甘口 (お父さんが「ぼく」を、子どもあつかいしていること。 )  
 中辛 (「ぼく」が大人になってきたこと。 )  
先生の目 「ぼく」は「甘口」だと言葉のつもりで「ぼく」は「ぼく」が「中辛」を食べる時大人になっていたことを知ったこと。

国語

2 筆者の意図をとりまき、自分の考えを築きよめる

時計の時間と心の時間

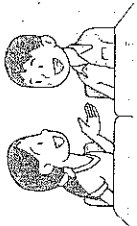
36~44

名前

組 番

1 説明文を読んで、答えましょう。

① さらに、「心の時間」には、人によって感覚がことなるという特性があります。そこで、簡単な実験をしてみましょう。机を指してトントンと軽くたたいてみてください。しばらくの間、くり返したたくうちに、自分にとってここちよいテンポが分かってくるでしょう。このテンポは人によってことなるもので、歩く速さや会話での間の取り方といった、さまざまな活動のペースと関わりがあることが分かっています。そして、このペースとことなるペースで作業を行うと、ストレスを感じるという研究もあります。みんなで同じことをしていても、私たちは、それぞれにちがう感覚で時間と向き合っているのです。



② ここまで見てきたように、「心の時間」は、心や体の状態、身の回りの環境などによって、進み方がちがってきます。また、私たちはそれぞれにちがう「心の時間」の感覚をもっています。そうした、「心の時間」のちがいをこえて、私たちが社会に関わることを可能にし、社会を成り立たせているのが「時計の時間」なのです。このことから、

③ 「時計の時間」が、私たちにとっていかに不可欠なものであるかが分かります。それと同時に、「時計の時間」と「心の時間」には、必ずずれが生まれることにも気づくでしょう。「心の時間」の感覚のちがいもあわせて考えれば、いつも正確に「時計の時間」とおりに作業し続けたり、複数の人が長い時間、同じペースで作業を進めたりすることは、とても難しいことだと分かります。

④ このように考えると、生活の中で「心の時間」にも目を向けることの大切さが見えてくるのではないのでしょうか。さまざまな事がらのえいきょうで、「心の時間」の進み方が変わると知っていれば、それを考えに入れて計画を立てられるでしょう。また、人それぞれに「心の時間」の感覚がちがうことを知っていれば、他の人といっしょに作業するときも、たがいを気づかひながら進められるかもしれません。

「時計の時間と心の時間」 一川 謙 (北村国吉「国語」六年40~41ページ)

① 「実験」や「研究」から、「心の時間」のどのような特性が分かりますか。 (10)

(人によって感覚がことなるという特性。)

【先生の一言】「実験の最初の一文の内容を説明するための「実験」や「研究」です。

② 「心の時間」の進み方のちがいは、何によるものですか。 (10)

(心や体の状態、身の回りの環境など。)

【先生の一言】「実験の最初の一文に「……によって、進み方がちがってきます」とあります。

【国語の基礎】 同内容をたどる。

③ 「時計の時間」が、いかに分かります。」と言えるのはなぜですか。 (10)

【先生の一言】 課題の要約に注目しましょう。

「時計の時間」は、「心の時間」のちがいをこえて、私たちが社会に関わることを可能にし、社会を成り立たせているから。

④ 「時計の時間」が不可欠であることと同時に、どんなことに気づくと筆者は述べていますか。 (10)

(「時計の時間」と「心の時間」には、必ずずれが生まれること。)

【国語の基礎】 同内容をたどる。

⑤ 筆者は、「心の時間」にも目を向けること」によって、どんなことができるかと考えていますか。二つに○を付けましょう。 (10)

【先生の一言】 この後の要約に注目し、考えましょう。

- ( ) 複数の人が長い時間、同じペースで作業を進めることができる。
- (○) 「心の時間」の進み方のちがいを考えに入れて計画を立てることができる。
- ( ) 「心の時間」を「時計の時間」の進み方に合わせて、正確に保つことができる。
- (○) 他の人といっしょに作業するときも、たがいを気づかひながら進めることができる。

⑥ ①・②・③段落で述べられている内容に合うものを選んで、記号を書きましよう。 (10)

- ・ ①段落…(ウ)
- ・ ②段落…(ア)
- ・ ③段落…(イ)

ア 事例から分かることのまとめ  
 イ 筆者の考えと主張  
 ウ 具体的な事例を挙げての説明

【先生の一言】 ①段落は「実験」や「研究」の具体的な内容が、②段落は「こころの時間」の特性が、③段落は筆者の考えと主張が述べられています。

# 西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。  
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましょう。  
 今までに習った漢字も書きます。

①

日本国憲法。

②

値段が上がる。

③

実が熟す。

④

創立百周年。

⑤

アメリカを縦断する。

⑥

頂上に登る。

⑦

忠実に再現する。

⑧

価値が高い。

⑨

縦書きと横書き。

⑩

山の頂を目指す。

九月十九日テスト

名前

⑪

しんせきをたずねる。

⑫

ぶんしょうをすいこうする。

⑬

ゆうせんじゆんいをつける。

⑭

いちらんにする。

⑮

うらびようし。

⑯

ごじにきをつける。

⑰

がいこくをほうもんする。

⑱

ゆうしようしたい。

⑲

かんらんしゃ。

⑳

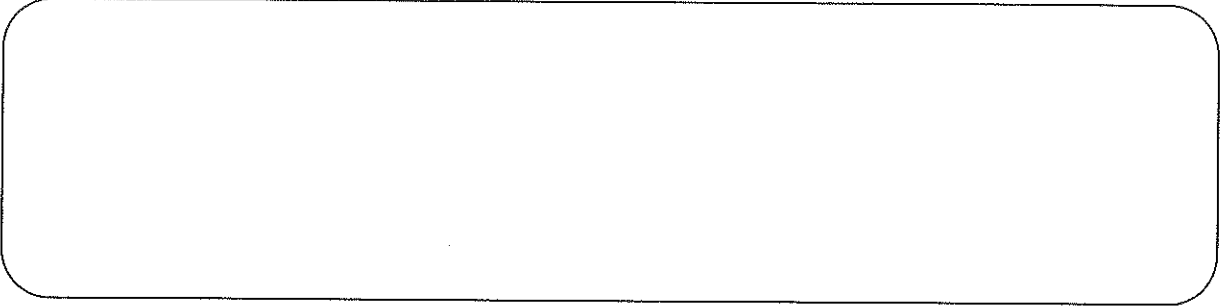
あやまってこわした。



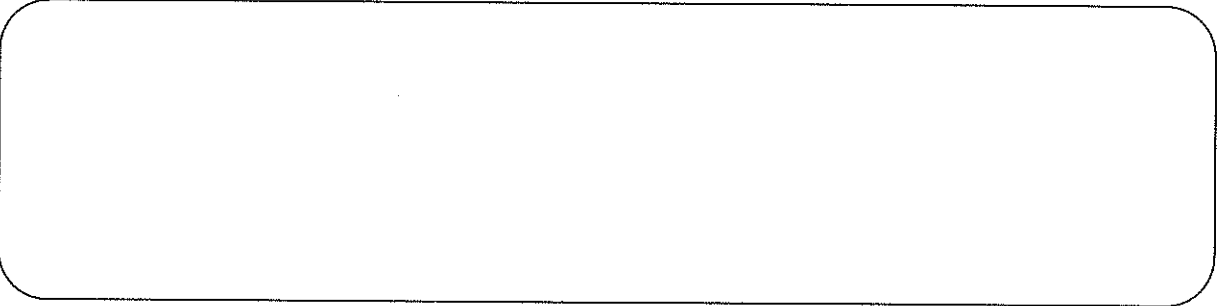
互いの意見を聞き合って、考えを深めよう。

○ 友達の質問や意見を、3つの観点でメモしよう。

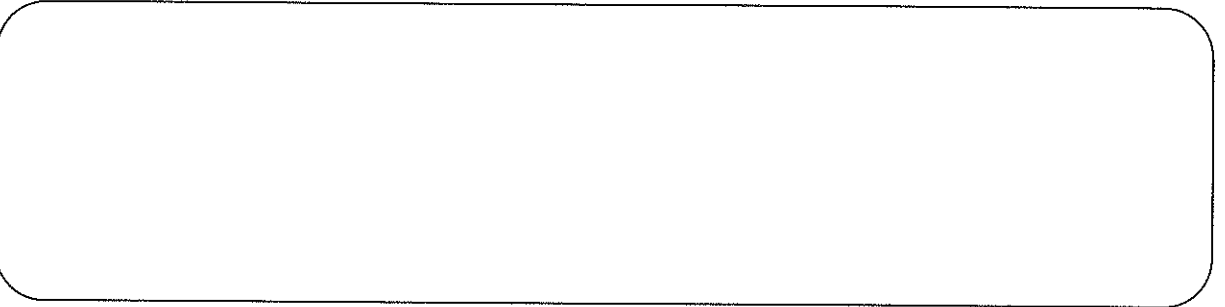
1、なるほどと思った友達の意見



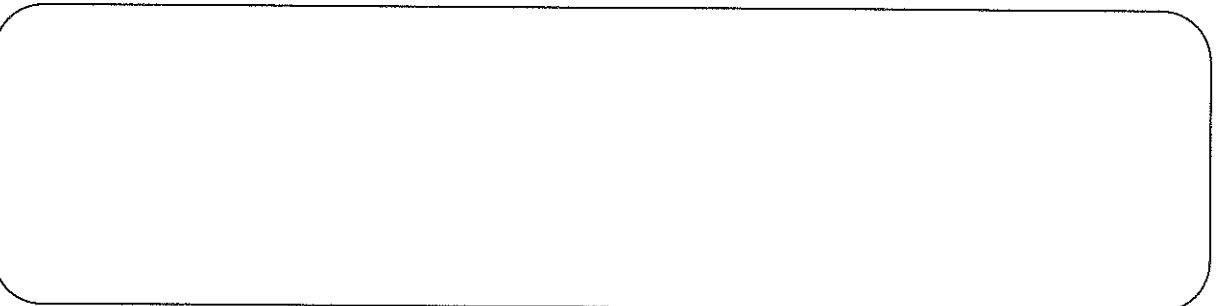
2、なかなか答えられなかった質問



3、友達の発言によって変化した自分の考え



○ 友達に質問や助言をしてもらった感想を書こう。



# 明治の国づくりを進めた人々

1 次の文を読んで、問いに答えなさい。

江戸幕府を倒して、新しい政府をつくった人々は、( ① )を中心とする政治を行おうとしました。1868年、( ① )は、神にちかうというかたちで、新政府の方針として( ② )を発表しました。

- (1) 上の文中の( ① )にあてはまることばを答えなさい。
- (2) 上の文中の( ② )にあてはまることばを答えなさい。
- (3) 新政府は、年号を明治として次々と政治や社会の改革をすすめていきました。これを何といいますか。
- (4) (3)の改革を進めた右の図の人物を答えなさい。
- (5) (4)の人物は、何藩出身ですか。次から選びなさい。



ア 土佐藩      イ 長州藩      ウ 岡山藩      エ 薩摩藩

(1)		(2)	
(3)		(4)	
			(5)

(10点×5)

2 次の文を読んで、明治時代のことがらとして正しいものには○で、まちがっているものには×で答えなさい。

- ① 大きな都市では洋服を着る人がふえ牛肉を食べるようになった。新聞や雑誌も発行された。
- ② 身分の差別がまったくなくなった。
- ③ 新しい世の中になり、武士も農民も豊かにくらせるようになった。
- ④ 多くの士族は武士としてもらっていた収入を失い生活にこまり、政府に不満をもった。
- ⑤ 農民の負担は江戸時代とほとんどかわらなかったので、各地で一揆がおきた。

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

(10点×5)

# 明治の国づくりを進めた人々

1 次の文を読んで、問いに答えなさい。

- 一、政治のことは ( ① ) を開いてみんなの意見を聞いて決めよう。
- 一、国民が心を合わせて、国の政策を行おう。
- 一、国民一人一人の意見がかなう世の中にしよう。
- 一、これまでのよくないしきたりを改めよう。
- 一、新しい知識を世界から学んで、( ② ) 中心の国家を栄えさせよう。

(1) 上の文は、何とよばれるものですか。(上の文は、実際の文をわかりやすいことばにかえています。)

(2) 文中の①・②にあてはまることばを、次からそれぞれ選びなさい。

- ア 天皇      イ 国民      ウ 寄合      エ 会議

(3) 新政府が行った内容について、次の①～③に答えなさい。

① 年号を何と改めましたか。次から選びなさい。

- ア 慶応      イ 昭和      ウ 大正      エ 明治

② 江戸を何と改めましたか。漢字2文字で答えなさい。

③ 江戸時代の身分制度をやめて、華族・士族・平民などとなりましたが、このことを何といいますか。漢字4文字で答えなさい。

(4) 次の文中の①～③にあてはまることばを、下のア～キから選びなさい。

「1871年、明治新政府は、( ① ) を廃止して、( ② ) を置き、政府が任命した ( ③ ) が治めることにしました。」

- ア 国      イ 郡      ウ 藩      エ 府・県      オ 国司      カ 知事      キ 国会議員

(5) (4) を何といいますか。次から選びなさい。

- ア 地租改正      イ 廃藩置県      ウ 殖産興業      エ 富国強兵

(1)					(2) ①		②	
(3) ①		②		③				
(4) ①		②		③		(5)		

(10点×10)